進路ジャーナル



青森県立森田養護学校
進路指導部８月号
発行日　R８．８．２６

今年も「猛暑日」「酷暑日」といった暑い日が続いていますが、夏休みゆっくり過ごせましたでしょうか。夏休み中、卒業生のフォローアップ事業として、様々な事業所で活躍している卒業生の様子を見たり、聞いたりしてきました。「毎日通所できています」「給料で〇〇を買っていました」など、元気に働いている話も多く、職員室でも「安心した」「良かった」などの声が聞かれました。

さて、本校では、７月に福祉施設合同説明会を開催しています。また、１１月には保護者の皆様を対象とした事業所見学会を予定しています。ぜひご参加ください。

今月は、７月に行われた福祉施設合同説明会の様子をお伝えします。

令和8年度　福祉施設合同説明会

今年度の福祉施設合同説明会は、昨年度に引き続き、第２回参観日の日程に組み込む形で行われました。当日は、五所川原市を中心に、１９法人２７事業所(資料配布のみ：４事業所)の福祉施設が参加し、保護者の方、高等部の生徒達が各ブースを自由に回って話を聞いたり、質問したりしていました。各施設では、パンフレットや作業製品の展示、動画視聴や作業体験、農作物の試食など、様々な形で施設紹介、活動内容の説明が行われており、終始賑やかな雰囲気の説明会となりました。

保護者の方からは、通勤方法や活動中の手立てなど、お子さんの将来を見据えた質問が多く出されていて、施設からの説明に大きく頷いたり、気になった事業所のパンフレットを持ち帰ったりする様子が見られました。また、今回２名の卒業生が施設側で参加していたことから、高等部生徒が先輩から話を聞いたり、実際に活動を体験したりする中で、「先輩かっこよかった」「〇〇という事業所が気になった」など笑顔で話す様子もあり、卒業後の進路について理解を深めることができたようです。

最近は、ホームページで事業内容を発信したり、ＳＮＳを活用したりする事業所も多くあり、数年前よりも手軽に情報が手に入る環境が整っていますが、今回のように複数の施設が一堂に会する説明会では、興味がある施設の情報を一度に集めることができるメリットがあります。卒業後の進路を決める際の判断材料を集めたり、利用する福祉施設の選択に役立てたりする機会として、今後も続けていきたいと思います。

【令和８年度 参加事業所】（敬称略・順不同）

飛翔食房／ひだまり工房／POKAPOKA／あいゆう工房／鶴花塾／これるおん／はたらびーた／チョコエルム／チョコドーナツ／ワークセンターつばき／栄幸園／障害者就業・生活支援センター月見野／プラス／Lealea／CocoRa／夢の森／夢の森ラッキー／しあわせ農園／拓／夢現／MIRAI／のれそれ／ジョブライン／五所川原リハビリ倶楽部／就労センターステップⅠ（資料のみ）／ふ～どスタジオ八晃園／ワークサポート八晃園／帆の風／にじのいろ（資料のみ）／さくらスマイル（資料のみ）／MEGO（資料のみ）





